

本日 1 月 20 日は「大寒」です。1 年の中で、大寒から次の立春までが寒さの締めくくりの時期となります。寒いだけではなく、空気も乾燥しがちです。今年は全国的にインフルエンザが猛威を振るっています。引き続き、健康管理には十分に取り組んでいきましょう。

◇ 阪神・淡路大震災から 30 年

6434 人の方がお亡くなりになられ、今もまだ 3 人の方が行方不明となっている阪神・淡路大震災。今年の 1 月 17 日で 30 年を迎えました。生徒の皆さんが生まれる前の出来事ですが、語り継がれるべき大切な記憶のひとつです。

命の尊さ。それは亡くなった人数の多さで決まるものではありません。亡くなった人数が多いから被害が大きいのということではないのです。亡くなった人の数だけの悲しみや痛み、思いがあるということなのです。

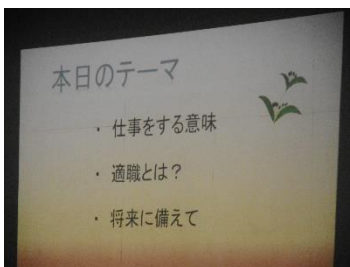
そのことを「忘れない」で、私たちはたくましく生きていかなければなりません。そして、防災に対する意識もより強く持って過ごしていきましょう。

何十年に一度の規模といわれる災害が、毎年全国のどこかで発生しているように感じます。地震や台風、大雨による洪水や土砂災害…。自然災害を正確に予測することは大変難しいでしょうが、いつ起こるかわからないからこそ、平常時の準備が大切だと思います。

◇ 職業講演会を実施しました

1 年生のキャリア教育として、職業講演会を実施しました。冬休み中に取り組んだ、働く人へのインタビューまたは仕事調べにより、「仕事」への理解が少し深まったところでの講演会です。講演会は 1 月 17 日と 24 日の 2 日間にわたり、その 1 日目はハローワークから講師をお迎えしました。2 日目は、6 つの職種から 6 名の講師をお迎えします。

様々な社会人の方々・仕事と皆さんが会うことで、仕事についての理解をより深めていき、働くことや社会への認識も深め、自分の将来や進路を考えていくヒントになると考えます。



写真は 1 日目のものです。

◇ 生駒市人権教育研究大会が開催されます

1月22日(水)、第53回生駒市人権教育研究大会が開催されます。生駒市の幼稚園・保育園・こども園・小学校・中学校・高等学校という、幅広い校種の先生方を対象にして毎年開催されるものです。さまざまな人権に関するテーマごとについていくつかのグループに分かれ、学校や園での取組について研究を深めます。

生駒市全体に人権尊重の精神が力強く脈打ち、その土台の上で皆さんが健やかに学びをすすめられることが大切だと感じています。

break time

パラドックスについて①

一見正しそうな考え方と、「こうではないかな」と思える知識で予想したら、混乱するような結果が出てくることを表す言葉をパラドックスといいます。数学や哲学など、様々な分野でのパラドックスがあり、それらをきちんと解説すると大変難しい内容になります。

代表的なものを紹介したいと思いますが、まずは入門編ともいえるものから。

① 嘘つきパラドックス

ある日、火星人が地球に現れて言いました。「火星人はいつも嘘をつきます。」

言った本人が火星人ですから、このことが嘘となり火星人は嘘をつかないことになります。

あれ、でも「嘘をつくという嘘」をついてないですか!?

② あなたと友達とケーキ

ある日あなたがケーキを買ってきてテーブルの上に置いていました。遊びに来た友達がケーキを見つけ、すかさず食べようとしました。あわてて止めようとするあなたに対して友達はこう言いました。

「もし、次に私が何をするか言い当てたらケーキを返すよ。はずれたらケーキはいただくね。」

そこであなたはこう言いました。「君はケーキを食べてしまうだろう。」

それを聞いた友達はにやにやしながら言いました。「ケーキはいただくね。だって、ケーキを返すとあなたが言い当てなかったことになるのだから。」

そこであなたはこう言います。「食べてはだめだよ。だって、食べたら私が言い当てたことになるんだから。」

結局ケーキは誰が食べられるのかな!?

さあ皆さんはどこがおかしいのか、何がどうなっているのか説明できますか!?
今回は数学的なものを紹介したいと思います。